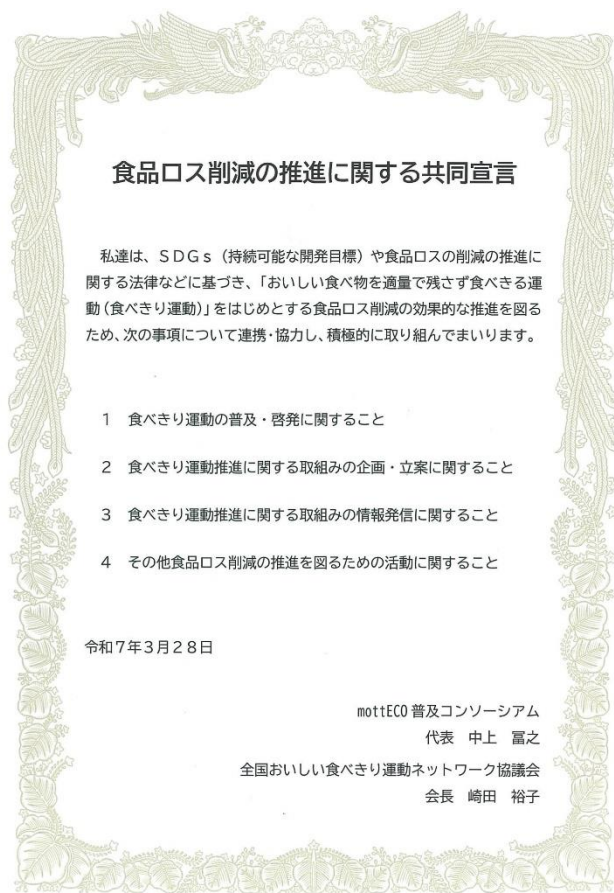




2025年3月28日

デニーズが参加する「mottECO 普及コンソーシアム」と 「全国おいしい食べきりネットワーク協議会」が 食品ロス削減推進に関して共同宣言

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(本社:東京都千代田区、代表取締役:小松 雅美)が参加する、食べ残し持ち帰り推進の産官学アライアンス「mottECO 普及コンソーシアム」は、「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」と新たな共同宣言を行いました。



【共同宣言主旨】

「mottECO 普及コンソーシアムと全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会は、SDGs や食品ロス削減の推進に関する法律などに基づき、「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる運動」をはじめ、食品ロス削減の推進を図るため、連携・協力し、積極的に取り組む」

【共同宣言事項】

- 1 食べきり運動の普及・啓発
- 2 食べきり運動推進に関する取組みの企画・立案
- 3 食べきり運動推進に関する取組みの情報発信
- 4 その他食品ロス削減の推進を図るための活動

【主な連携内容】

「食べきり運動」と「mottECO 事業」の連携による啓発

【共同宣言日】

令和7年3月28日(書面による共同宣言)

【事業者概要】

「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」
・平成28年に福井県の呼びかけで設立。

- ・「食べきり運動」の趣旨に賛同する地方公共団体によるネットワーク。
- ・広く全国で「食べきり運動」等を推進し、以て3Rを推進すると共に、食品ロス削減を目的としている。
- ・設立以降、毎年10月30日に「食品ロス削減全国大会」を消費者庁・環境省・農林水産省の共催の元で、開催自治体と共に主催している。

会長 崎田 裕子氏(3R・資源循環推進フォーラム副会長)

会員数 47都道府県 401市区町村(令和7年2月時点)

事務局 福井県エネルギー環境部循環社会推進課

「mottECO 普及コンソーシアム」

- ・事業者、自治体、教育機関とその他団体が連携し、食品ロス削減に取り組むアライアンス。
- ・mottECO(※)事業を切り口に、「食べ残しをしない」「止むを得ず食べ残したものは、自分の責任で持ち帰り、ごみにしない」という消費行動が当たり前の社会を目指している。

(※)飲食店での食べ残しを消費者が自己責任で持ち帰る行為

代表 中上 富之(株式会社セブン&アイ・フードシステムズ)

参加 29団体(令和7年2月時点)



株式会社セブン&アイ・フードシステムズ、ロイヤルホールディングス株式会社、SRS ホールディングス株式会社、日本ホテル株式会社、株式会社京王プラザホテル、株式会社アレフ、東京都杉並区、ホテル日航つくば、東京農業大学、株式会社オークラ ニッコー ホテルマネジメント名駅事業所、株式会社いっちょ、立命館大学食マネジメント学部、株式会社名鉄ホテルホールディングス、東京都多摩市、株式会社ダイナック、城山観光株式会社、康正産業株式会社、株式会社芝パークホテル、blancjapan 株式会社、株式会社トリドールホールディングス、レンブラントホテル、株式会社大戸屋、穴吹エンタープライズ株式会社、一般社団法人食品ロス・リボンセンター、マイボックス普及企業組合、公益財団法人かごしま環境未来財団、外食懇話会、株式会社キリンシティ、株式会社グルメ杵屋レストラン(加盟順)

株式会社セブン&アイ・フードシステムズは、今後も消費者とともに食品ロスを減らす取り組みを一層強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

■■ デニーズホームページ <https://www.dennys.jp> ■■

株式会社 **セブン&アイ Food Systems** 広報

〒102-8415 東京都千代田区二番町 4 番地 5 <https://www.7andi-fs.co.jp>

TEL. 03-6238-3567 FAX. 03-3221-7285